



インターネットでの情報提供	
提供予定日	11月27日(木)

平成26年11月26日(水) 県政記者クラブ配布資料			
担当課	担当係	担当者	電話番号
県産材流通課	木材生産係	柘植 孝久	内線 3015 直通 058-272-8487

木質バイオマス発電プラントの竣工について

県では、平成24年3月に策定した「第2期岐阜県森林づくり基本計画」に基づき、これまでに“植えて、育てて”きた森林資源を、今後は“伐って、利用する”という、林業活動を重視した「生きた森林づくり」に取り組んでいます。

その一環として、これまで間伐等で伐採されながら利用されずに森林内に放置されてきた小径木や根元材などの未利用木材（いわゆるC・D材）等の利用を促進するため、国の基金を活用するなどして「木質バイオマス発電プラント」の整備等を支援しています。

このたび、(株)岐阜バイオマスパワー（発電事業者）及び(株)バイオマスエナジー東海（燃料供給事業者）による県内初の未利用木材を主燃料とする「木質バイオマス発電プラント」が完成し、その竣工式が下記のとおり執り行われますので、お知らせします。

記

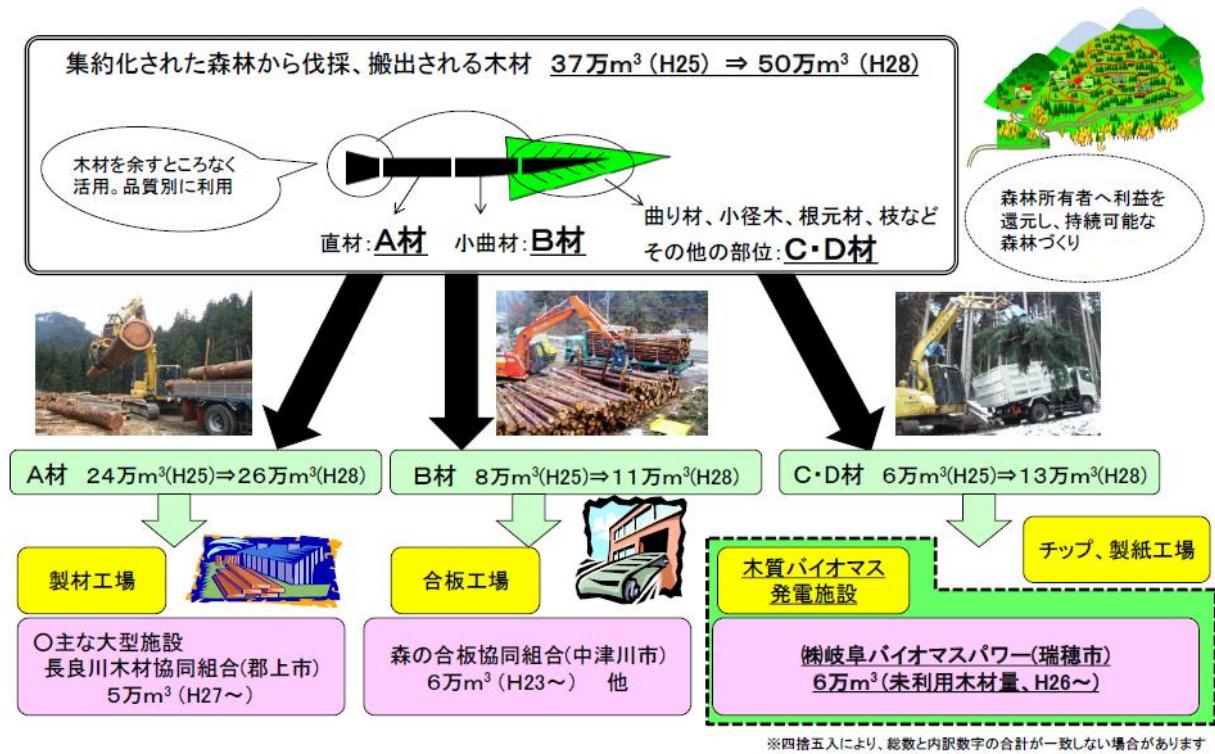
- 1 日時 平成26年12月5日(金) 10:30 ~ 11:30
- 2 場所 (株)岐阜バイオマスパワー 木質バイオマス発電プラント
〔 岐セン(株)本社・穂積工場敷地内
住所：瑞穂市牛牧581番地1 電話：058-326-5113 〕
- 3 主催者 (株)岐阜バイオマスパワー 代表取締役社長 伊藤 勇
(株)バイオマスエナジー東海 代表取締役 藤村 重樹
- 4 出席者 (株)岐阜バイオマスパワー及び(株)バイオマスエナジー東海関係者、林業・木材産業関係者、県・市関係者等（県からは林政部長が出席予定）

◇木質バイオマス発電プラントの概要

- ・総事業費：約28億円(森林整備加速化・林業再生基金14.5億円(資金融通12.1億円、補助金2.4億円)、銀行融資12億円、自己負担2億円)
- ・事業主体：(株)岐阜バイオマスパワー（発電事業者：平成25年4月19日設立）
(株)バイオマスエナジー東海（燃料供給事業者：平成25年4月19日設立）
- ・整備施設：発電施設（発電出力6,250kW/送電出力5,200kW、一般家庭11,000世帯分）
チップ製造施設
- ・木材使用量：約9万m³/年 【内訳】未利用木材 約6万m³、一般木材 約3万m³
- ・新規雇用：2社で15名程度
- ・備考：本施設は、平成25年9月19日に経済産業省から再生可能エネルギーの固定価格買取制度における発電施設の認定を受けている。

<参考>

A材からC・D材までの森林資源活用フロー



《燃料となる未利用木材と竣工する木質バイオマス発電プラント》

